『論理国語』修正表

章	教材名	頁	行	誤	正
第一部 第七章	清光館哀史	190	地図キャプション	1926年頃の小山内周辺	1926年頃の小子内周辺
第二部 第七章	ものとこと	405	著者略歴	木村敏　一九三一（昭和六）年—。精神病理学者。現在の大韓民国慶尚南道に生まれた。精神病因の分析に東洋哲学や仏教を用いたことや、「あいだ」など独自の概念を創出したことによって知られる。この文章は一九八二年刊行の『時間と自己』に収められており、本文は同書によった。	木村敏　一九三一（昭和六）—二〇二一（令和三）年。精神病理学者。現在の大韓民国慶尚南道に生まれた。精神病因の分析に東洋哲学や仏教を用いたり、「あいだ」など独自の概念を創出したことによって知られた。この文章は一九八二年刊行の『時間と自己』に収められており、本文は同書によった。
第二部 第七章	「病気」の向こう側	417	構成1.	ⓐ一六七四〜七五年	ⓐ一六七四〜七六年
第二部 第七章	「病気」の向こう側	417	構成1.	ⓒ一八七〇年の終わり頃	ⓒ一八七〇年代の終わり頃